

[ESMon for MTI]セットアップマニュアル

[ESMon for MTI]について

[ESMon for MTI]は、EYELA 製品の温度勾配恒温器（多室式温度条件試験器）「MTI」が検出した測定値をパソコンでモニタするソフトウェアです。

[ESMon for MTI]の使い方は、「ESmon_for_MTI.pdf」をご覧ください。

ESMon は、Eyela Simple Monitor の略です。

動作確認済 OS

Windows10

対象のフレームワーク

.NET Framework 4.7.2

※フレームワークが上記要件を満たさない場合、[EPMon for MTI]が起動できないことがあります。

.NET Framework 4.7.2 のインストールに関しては、Microsoft のサポート Web「Windows 用の Microsoft .NET Framework 4.7.2 オフライン インストーラー」を参考にしてください。

画面解像度

画面解像度が 1360×768 以上のパソコンをお使いください。1360×768 より小さい場合は、全画面を表示することができません。

対応機種

温度勾配恒温器（多室式温度条件試験器）

- MTI-1000
- MTI-1100

セットアップ

①ZIP ファイルの解凍

圧縮ファイル「 ESMonForMTI_Vxxx. ZIP 」の解凍後に、以下のファイルが生成されます。

※ (xxx)はバージョン番号

フォルダ／ファイル名		説明
Doc	Setup. pdf	このドキュメントです。 [ESMon for MTI]のセットアップについて記述しています。
	Outline. pdf	[ESMon for MTI]の概要について記述しています。
	ESmon_for_MTI. pdf	[ESMon for MTI]の使い方について記述しています。
ESMon_MTI. INI		初期値設定ファイル モニタソフトの初期状態を定義するファイル [ESMon for MTI]の初回起動時に作成されます。
ESMonForMTI_Vxxx. exe		[ESMon for MTI]の実行ファイル※
siusb_drivers_v21218		USB ドライバフォルダ
Graph	EPMon. ico	[ESMon for MTI]のアイコン

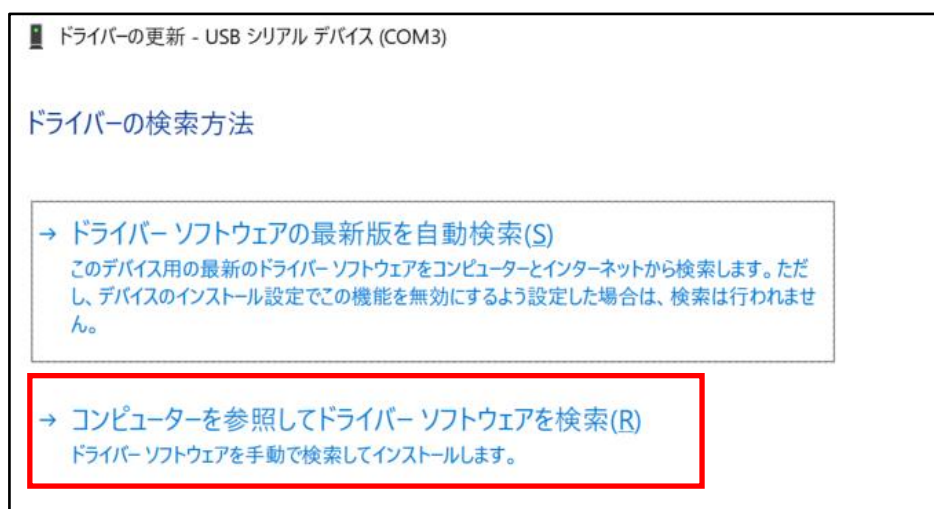
※ ファイル移動の際、実行ファイルだけ移動すると[ESMon for MTI]は動作しません。
フォルダ毎移動させてください。

②接続

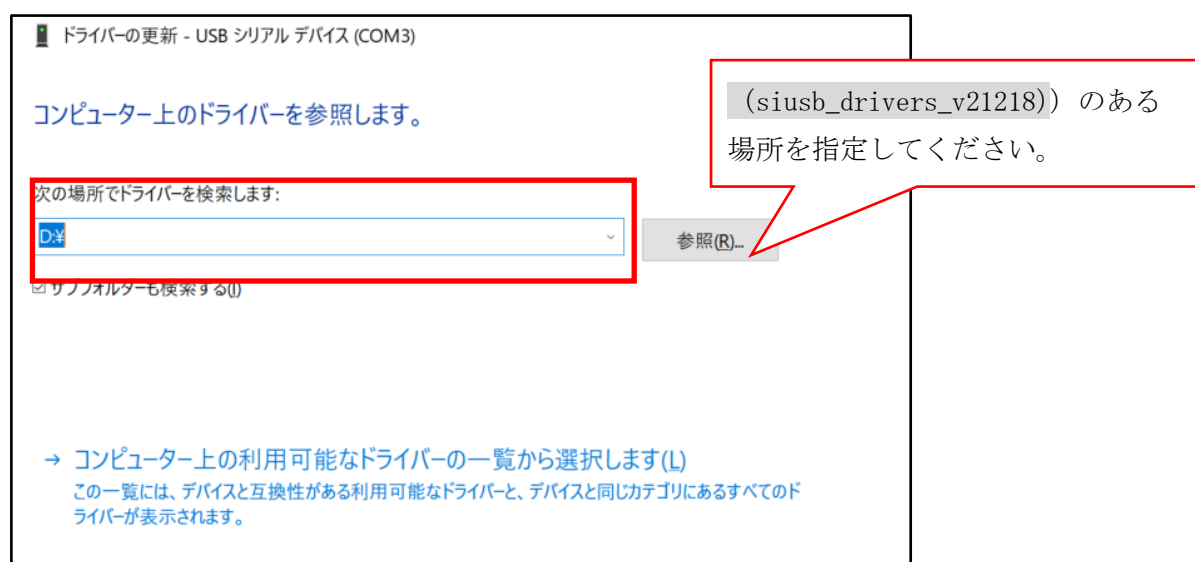
- ・パソコンと MTI を USB2.0 ケーブルで接続してください。
- ・MTI の電源が OFF の場合は、ON にしてください。
- ・初めて、パソコンと MTI を接続した場合、USB 通信ドライバーのインストールが行われます。
その際、パソコンがドライバを自動で検出します。
検出ができないときは、ドライバーの検索方法を聞いてきますので、以下の方法でドライバをインストールします。

【ドライバのインストール】

検索ドライバーの検索方法については、「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索 (R)」を指定します。



「次の場所でドライバーを検索します」では、①で解凍したフォルダ (siusb_drivers_v21218) のある場所を指定してください。



ドライバーソフトウェアの更新が終了したら、「閉じる」をクリックしてください。
これで、USB 通信ドライバのインストールは完了しました。

③[ESMon for MTI]の実行

[ESMon for MTI]は、インストール不要です。

実行ファイル「 ESMonForMTI_Vxxx.EXE」をダブルクリックすると、[ESMon for MTI]が起動します。

※セキュリティソフトをお使いの場合、起動できないことがあります。セキュリティソフトの設定を見直してください。

操作、設定などの使い方については、「 ESMon_for_MTI.pdf」をご覧ください。

[ESMon for MTI]を起動すると「ESMonForMTI_Vxxx.EXE」と同じフォルダに以下のファイルが生成、更新されます。

ファイル名	説明
ESMon_MTI.INI	画面の表示位置や大きさ、各種のパラメータを保持する設定ファイル
ESMon_His.txt	運転開始・停止を記録するファイル